

「経営戦略」に新たな視点を取り入れてみませんか？

～ INPIT IP ランドスケープ支援事業がそのお手伝いをします～

本事業では、「経営戦略」、「事業戦略」の課題に対して、
知財情報に市場や事業等の情報を加味した分析と、
分析に基づく提案をいたします！



IPランドスケープ支援事業でできること

支援のポイント 1 「経営・事業課題」の掘り起こし

事務局・専門家がヒアリングにより、徹底的に経営課題から棚卸しして支援を設計することで、経営層の意思決定に資する情報を提供いたします。

支援のポイント 2 知財に加え市場や事業にも詳しい専門家による分析

知財の分析に加えて市場や事業の分析力を持つ専門家が支援を担い、目的やテーマに応じて知財情報に市場や事業等の情報を加味して経営層の意思決定に資する分析を実施します。

◆専門家による分析と得られる示唆のイメージ例

知財情報分析

市場・事業情報分析

業界動向の把握

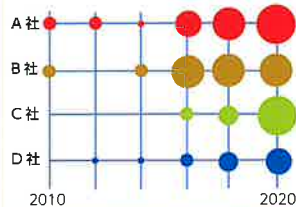
自社の強みの把握

市場見通しの把握

バリューチェーンの整理

業界の出願件数推移の分析

▲▲分野では今も各社研究開発に取り組んでおり、技術のコモディティ化は生じておらず、技術が競争力となり得る。

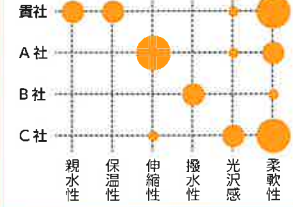


▲▲分野では技術のコモディティ化は起きておらず、価格ではなく技術力で勝負できそうだ。



貴社・競合の保有特許の分析

親水性と保温性の両立は貴社再生繊維の独自の特徴であり、この強みを活かすことができる領域への参入が望まれる

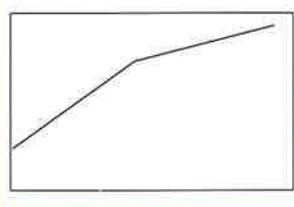


うちの素材の強みは柔軟性だと思っていたが、親水性・保温性が他社にはない特徴だったのか……。



●●用肌着の市場規模推移

●●用肌着の市場は★★需要により今後も安定した増加が見込まれており、貴社の新たな事業の柱として好適である。

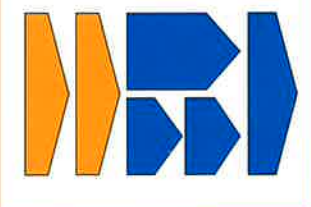


当社の技術を活かせそうな●●用肌着領域は安定した市場のようだ。ぜひとも具体的な検討を進めたい。



●●用肌着のバリューチェーン分析

●●用肌着領域では、素材の調達、加工…では既存の経営資源を活用できるが、◆◆は不足しており…。



強みを活かせるような●●用肌着領域で事業を行うには、◆◆のために外部連携する必要がありそうだ。



支援のポイント 3 経営層に対する報告・対話

本事業は「これまでの強みの確認」に限らず「将来構想への助言」を目的に実施します。そのため、専門家が実施した分析結果とその結果に基づく打ち手を検討・助言するための報告会を開催し、対話を行う機会を提供します。

事業の流れ

ステップ

概要

1 利用申請～審査・採択



- 本事業のHPより利用申請書をダウンロードいただき、メールにてご提出ください。
- 事務局にて採択／不採択を審査し、結果を通知します。
- 利用申請に際しては、全国47都道府県に設けられた知財総合支援窓口が相談に応じます。

2 経営課題に関する対話



- 事務局・専門家によるヒアリングを通して、経営課題から棚卸して支援の目的やテーマを設定します。
- ※ヒアリングは原則オンラインで行います。

3 情報分析レポート作成



- 設定した目的やテーマに即して、専門家が知財情報に市場や事業等の情報を加味して分析レポートを作成いたします。

4 経営層との議論



- 報告会を開催し、分析結果を共有し、それをふまえた打ち手を議論いたします。

より詳細な情報はINPITのHPから!!

<https://www.inpit.go.jp/katsuyo/ipl/index.html>



申請に関するご相談は

知財総合支援窓口をご利用ください
<https://chizai-portal.inpit.go.jp/>



申請要件

●支援対象者

- 中堅・中小企業の方、個人事業者の方、中堅・中小企業者で構成されるグループの方
※(構成員のうち中堅・中小企業者が3分の2以上を占め、中堅・中小企業者の利益となる事業を営む者)

地方公共団体

公設試験研究機関

都道府県等中小企業支援センター

商工会議所や商工会等

事業協同組合

大学、高等専門学校、高等学校等の教育機関 等

※中堅・中小企業において、単独の大企業が1/2以上出資、複数の大企業が2/3以上出資の場合は対象外となる。

※特許情報分析を業として実施している者は対象外となる。

その他詳細な応募要件については応募要項にてご説明しております。応募前に必ずご一読下さい。

特許情報分析支援事業
2021年度支援事例集



■支援事例集のご紹介

本事業の前身となる特許情報分析支援事業をご利用された方々の活用事例を本事業ウェブサイトにて紹介しております。ぜひご覧ください。

<https://www.inpit.go.jp/katsuyo/ipl/index.html>



■本事業のウェブサイト

利用申請書のダウンロードなど、詳細はこちらをご覧ください。

IPランドスケープ支援事業

検索

<https://www.inpit.go.jp/katsuyo/ipl/index.html>



本事業に関するお問い合わせ先：

独立行政法人 工業所有権情報・研修館 (INPIT)
知財活用支援センター 知財戦略部 営業秘密管理担当
E-mail : trade-secret@inpit.go.jp

※本事業は、独立行政法人工業所有権情報研修館 (INPIT) から委託を受けている
PwCコンサルティング合同会社・PwCあらた有限責任監査法人が運営しています。

2022年6月



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。